

平成27年度千歳市各会計予算大綱

平成27年度千歳市各会計予算案を提出するに当たり、その大綱につきまして御説明申し上げます。

本年度予算におきましては、市政運営の基本となる経常的経費を中心とした「骨格予算」としましたが、市内の景気・雇用情勢に配慮し、継続事業のほか、一定程度の投資的経費を骨格予算へ重点配分するとともに、市政に空白が生じないように、子育て支援などの年度当初から実施すべき新規事業についても盛り込み、財政標準化計画の目標達成を基本に、「第6期総合計画」の着実な推進を図り、「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」の実現に向けて、編成を行ったところであります。

その結果、予算案の総額は、

一 般 会 計	3 6 9 億 4 , 2 7 6 万 円
特別会計（6会計）	1 5 7 億 4 , 9 8 4 万 円
合 計	5 2 6 億 9 , 2 6 0 万 円

となっております。

一般会計では、前年度予算（以下「前年度」といいます。）に比べ、5億3,288万2千円、1.5%の増となっております。これは、骨格予算ではあるものの、社会保障費などの経常的経費の増加に加え、継続事業を中心に投資的経費を一定程度計上したことなどが主な要因であります。

歳入につきましては、一般財源で243億7,998万5千円となり、前年度に比べ1億539万8千円、0.4%の減となっております。

この内容は、市税で市民税などの増により1億1,360万円、0.8%の増、地方消費税交付金で6億7,000万円、56.8%の増、株式等譲渡所得割交付金で5,400万円、900.0%の増となっているものの、地方交付税で1億6,000万円、3.9%の減、国庫支出金で特定防衛施設周辺整備調整交付金及び再編交付金の減などにより3億7,573万1千円、34.3%の減、繰入金で9,113万3千円、21.2%の減、市債で臨時財政対策債の減により3億3,500万円、17.6%の減となっております。

特定財源では、125億6,277万5千円となり、6億3,828万円、5.4%の増となっております。

この内容は、分担金及び負担金で保育所保護者負担金の減などにより1億5,855万9千円、49.0%の減、財産収入で土地売払収入などの減により3億5,249万7千円、43.4%の減、諸収入で急傾斜地対策事業受託収入の減などにより3億7,067万4千円、22.5%の減となっているものの、国庫支出金で子どものための教育・保育給付費負担金、社会資本整備総合交付金などの増により5億9,618万6千円、11.9%の増、道支出金で子どものための教育・保育給付費負担金、統計調査委託金、地域づ

くり総合交付金などの増により1億3,524万円、7.5%の増、繰入金で特定防衛施設周辺整備調整交付金基金繰入金などの増により8,996万1千円、38.7%の増、市債で建設事業債の増により6億2,840万円、56.6%の増となっております。

次に歳出であります。経常費では、285億9,069万7千円となり、前年度に比べ5億106万8千円、1.8%の増となっております。

これは、起債償還金元金などで減となったものの、自立支援給付事業費、私立特定教育・保育施設運営支援事業費、地域型保育給付施設運営支援事業費、職員費などが増となったことによるものであります。

また、投資的経費を除く臨時費では、43億2,798万9千円となり、3億4,428万3千円、7.4%の減となっております。

これは、特定防衛施設周辺整備調整交付金基金積立金などで増となったものの、千歳科学技術大学設置費補助金（普通財産売却）財源償還費が皆減、臨時福祉給付金給付事業費、子育て世帯臨時特例給付金給付事業費などが減となったことによるものであります。

投資的経費では、40億2,407万4千円となり、3億7,609万7千円、10.3%の増となっております。

これは、支笏湖ヒメマスふ化場整備事業費が皆減、北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業費などが減となったものの、総合福祉センター改修事業費、第2埋立処分地嵩上げ事業費、道の駅リニューアル事業費、公営住宅建替事業費（みどり団地）などで増となったことが主な要因であります。

以下、計上いたしました主な予算につきまして、「第6期総合計画」に掲げた6つのまちづくりの基本目標、行政経営の基本目標に沿って御説明申し上げます。

はじめに『**あったかみのある地域福祉のまち**』の予算であります。

すべての市民が主役となり、地域でお互いに支え合いながら、心の豊かさやゆとりある生活が実現でき、安心して暮らし続けられる、あったかみのあるまちづくりを進めるため、

地域福祉推進事業費	208万2千円
千歳市社会福祉協議会支援事業費	7,061万8千円
民生委員関係業務経費	2,319万8千円

などを計上しております。

市民一人ひとりが主役となった健康づくりや疾病予防対策を進めるとともに、地域の医療水準の向上を図りながら、医療体制を充実するため、

予防接種推進事業費	2億4,660万4千円
妊婦乳幼児委託健康診査事業費	8,555万8千円
市民健康診査事業費	6,179万4千円
がん検診推進事業費	1,688万4千円

医療体制整備事業費	1億3,471万2千円
はばたく健康ちとせ21新計画策定業務経費	155万3千円
休日夜間急病センター整備事業費	2,935万8千円
病院事業繰出金	8億9,070万4千円

などを計上しております。

高齢者や障がい者が安全に安心して自立した生活を送ることができる地域づくりを進めるとともに、未来を担う子どもたちの健全な育成を図り、安心して子どもを産み育てることができるように地域全体で子育てを支援するため、

介護保険特別会計繰出金	7億1,674万2千円
高齢者・障害者福祉サービス利用券助成事業費	9,297万9千円
緊急通報システム整備事業費	1,602万4千円
養護老人ホーム千歳千寿園改築整備事業費	265万6千円
自立支援給付事業費	17億1,181万3千円
地域生活支援事業費	1億3,289万3千円
児童手当給付事業費	11億315万5千円
早期療育事業費	834万2千円
子ども医療費助成事業費	2億388万8千円
巡回支援事業費	455万8千円
認定こども園事業費	1億267万6千円
私立特定教育・保育施設運営支援事業費	7億2,165万8千円
学童クラブ事業費	7,312万9千円
地域型保育給付施設運営支援事業費	1億6,714万3千円
子育てコンシェルジュ事業費	69万5千円
児童館型地域子育て支援センター事業費	986万円
子育て支援センター休日開館事業費	110万3千円

などを計上しております。

市民が安心して快適な日常生活を送れるよう市民生活の安定を図るとともに、だれもが住み良さを実感し、支え合うコミュニティづくりに取り組むため、

生活保護事業費	24億7,088万4千円
生活困窮者自立支援事業費	1,362万4千円
国民健康保険特別会計繰出金	9億7,141万7千円
後期高齢者医療費管理運営事業費	7億8,292万9千円
消費者保護事業費	263万5千円
町内会育成事業費	2,159万4千円
町内会館整備事業費	4,500万円

町内会館改修事業費	2, 1 6 4 万 9 千円
町内会等備品整備事業費	2, 7 5 3 万 7 千円
コミュニティセンター施設整備事業費	1 億 4, 2 1 0 万円

などを計上しております。

男女が性別にかかわらず、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合う男女共同参画社会を実現するため、

男女共同参画推進事業費	5 7 万 1 千円
-------------	------------

などを計上しております。

次に、『人と地球にやさしい環境のまち』の予算であります。

地球温暖化防止に向けて、環境に配慮した行動の啓発を進めながら、環境学習の推進とともに、地球環境の保全と低炭素社会の形成を図るため、

環境情報提供事業費	5 4 万 7 千円
環境監視事業費	1, 5 7 0 万 8 千円
エコチャレンジ補助事業費	2 5 1 万円
エコアクション推進事業費	6 5 万 6 千円

などを計上しております。

資源の消費抑制・有効活用による環境への負荷低減や環境保全を進める循環型社会の形成を目指し、

一般廃棄物処理基本計画等改定業務経費	5 3 1 万 4 千円
資源回収事業費	5, 0 6 0 万 5 千円
道央廃棄物処理組合経費	1, 5 8 2 万 8 千円
第2埋立処分地嵩上げ事業費	2 億 1, 0 8 0 万 8 千円
防犯灯LED化促進事業費	7, 2 4 3 万 8 千円

などを計上しております。

市民の快適な暮らしを支えるため、豊かな自然環境の保全と環境汚染等の未然防止に努め、生活環境の向上を図るため、

自然環境保全事業費	1 4 5 万 1 千円
下水道事業繰出金	9 億 6, 5 4 7 万 6 千円

などを計上しております。

次に、『安全で安心して暮らせるまち』の予算であります。

市民の生命及び財産を守るため、市民の防災意識の向上や防災訓練への参画を促すとともに、治水の推進など、あらゆる災害に対応できる総合的な防災対策の強化を図るため、

防災ハンドブック作成事業費	5 2 2 万 8 千円
自主防災組織育成事業費	1 9 3 万 3 千円
災害応急対策用品等整備事業費	8 7 2 万 6 千円
避難行動要支援者対策推進事業費	9 5 万 2 千円
総合福祉センター改修事業費	1 億 3, 6 5 9 万 4 千円
小中学校非構造部材耐震化事業費	1 億 3, 3 5 2 万 9 千円
千歳築堤用地等購入事業費（土地取得事業特別会計及び 霊園事業特別会計からの購入）	5, 3 4 1 万 1 千円

などを計上しております。

地域における防犯や交通安全、子どもたちの安全確保の取組を推進し、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指し、

交通安全指導員配置経費	1, 4 1 5 万 1 千円
スクールゾーン整備事業費	5 1 万 1 千円
防犯・交通安全市民活動促進事業費	1 1 6 万 2 千円

などを計上しております。

複雑多様化する各種災害への対応力を強化するため、消防・救急体制の充実を目指し、

消火栓更新事業費	1, 3 5 5 万 5 千円
消防車両等更新事業費	3, 2 4 4 万 2 千円
消防総合庁舎改修事業費	1, 4 8 0 万円

などを計上しております。

防衛施設や航空機の飛行、車両の走行等に起因する諸障害について、関係機関との調整を図りながら、その改善に取り組むため、

北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業費	2 億 6, 6 0 4 万 6 千円
在日米軍再編対策事業費	6 0 8 万 4 千円
共同受信区域アンテナ設置助成事業費	9 2 3 万 2 千円
共同受信施設設置事業費	1 億 5, 7 5 0 万円

などを計上しております。

住環境の整備や安定的な水道供給の充実を図るとともに、快適で安全な冬季の生活・交通環境を確保するため、

公営住宅建替事業費（みどり団地）	7 億 5, 9 8 0 万円
市営住宅管理業務経費	1 億 5, 0 2 9 万 8 千円
プレミアムリフォーム券発行事業費	1, 0 1 7 万 8 千円
水道事業繰出金	4, 7 0 2 万 8 千円

石狩東部広域水道企業団繰出金	9, 7 1 5 万 9 千円
除排雪事業費	4 億 7, 0 3 5 万 3 千円
除雪車両等購入事業費	3, 4 5 2 万円

などを計上しております。

次に、『**学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち**』の予算であります。

社会の変化と個々のライフスタイルの多様化の中で、市民一人ひとりが時代に柔軟に対応して、自ら課題を解決し、また、学んだ成果を地域で生かす生涯学習のまちづくりに取り組むため、

市民活動交流センター管理運営業務経費	1, 1 6 3 万円
学校支援地域本部事業費	2 0 5 万 6 千円

などを計上しております。

子どもたちの豊かな心と生きる力を育むため、幼稚園、小中学校、高等学校など、様々な段階における学校教育と生涯にわたる学習ニーズに応じた社会教育の充実を目指し、

幼稚園教育振興事業費	2 億 5, 7 3 6 万 9 千円
小学校 I C T 機器等整備事業費	2, 5 3 9 万円
小中学校校務支援システム導入事業費	1 6 8 万 4 千円
小中学校大規模改修事業費	2 億 4, 8 3 5 万 5 千円
学校活動支援事業費	6, 3 0 6 万 6 千円
小中学校司書配置事業費	1, 8 3 9 万円
修学支援事業費	6 2 4 万 8 千円
小中学校就学援助事業費	1 億 6, 2 4 1 万 3 千円
スクールバス運行経費	1 億 2, 6 8 1 万 8 千円
フッ化物洗口事業費	2 1 4 万 6 千円
特別支援教育体制推進事業費	4, 8 4 6 万 7 千円
スクールカウンセラー配置事業費	4 5 5 万 7 千円
給食提供業務経費	2 億 8, 7 4 0 万 5 千円

などを計上しております。

個性を生かした文化の創造やスポーツの振興、貴重な文化財の保護と活用、未来を担う心豊かな青少年の育成を図るとともに、姉妹都市を始め国内外の様々な地域との交流を促す環境づくりを進めるため、

文化活動支援事業費	2 7 9 万 8 千円
スポーツ普及推進事業費	6, 1 6 6 万 4 千円
青葉公園サッカー場改修事業費	3, 3 3 0 万円
縄文遺跡群世界遺産登録推進事業費	1 3 0 万円

国指定史跡整備事業費	1, 144万1千円
青少年健全育成事業費	2, 297万9千円
千歳青少年教育財団支援事業費	4, 184万3千円
千歳サケのふるさと館リニューアル事業費	6, 000万円
国際交流事業費	978万9千円

などを計上しております。

次に、『**活力ある産業拠点のまち**』の予算であります。

経営の安定化や担い手の育成・確保など農林業の振興を推進するとともに、千歳市特有の水産資源の保護と増殖に取り組むため、

農業振興資金貸付事業費	8, 027万4千円
経営安定化対策事業費	6, 554万2千円
新規就農・経営継承総合支援事業費	524万5千円
畜産環境整備助成事業費	421万6千円
土地改良費	1億5, 348万5千円
林業費	520万円
ヒメマス保護振興事業費	1, 712万2千円

などを計上しております。

千歳市が持つ、空港を核とした交通の利便性や立地条件の優位性等を生かし、商業の振興や流通機能の充実とともに、企業誘致の推進、高度技術産業や新産業の集積を図るため、

商業等活性化事業費	1, 146万円
商店街振興事業補助事業費	741万6千円
商業振興プラン策定業務経費	457万円
企業誘致推進事業費	1, 120万8千円
立地企業振興事業費	1億5, 041万3千円
企業誘致プロモーション事業費	1, 234万5千円
分譲地販売・管理事業費	3, 522万7千円

などを計上しております。

千歳市の特性や資源を生かしながら、多様化するニーズに対応できる観光の振興を進めるとともに、だれもが健康で安心して働くことのできる就業の場の確保と雇用の安定に取り組むため、

観光PR事業費	1, 177万円
イベント支援事業費	1, 139万6千円
支笏湖温泉管理経費	305万7千円

観光振興計画改定業務経費	3 0 6 万 6 千円
観光スポーツ連携事業費	3 3 9 万円
道の駅リニューアル事業費	2 億 4, 7 5 0 万 2 千円
雇用情報センター設置運営事業費	7 4 万 9 千円

などを計上しております。

次に、『**都市機能が充実したまち**』の予算であります。

長期的な視野に立ち、計画的な土地利用と魅力ある市街地の形成を推進するとともに、まちのにぎわいを再生し、だれもが安全で快適な都市生活を営むことができるよう、安定した地域社会の形成を目指し、コンパクトで成熟した都市づくりを進めるため、

都市計画決定業務経費	2, 4 0 7 万 4 千円
景観形成推進事業費	1 0 6 万 8 千円
公共施設等総合管理計画策定事業費	4 2 7 万 2 千円

などを計上しております。

空・陸の交通拠点機能に優れた千歳市の特性を生かし、新千歳空港や道路などの交通機能の充実と公共交通の利便性の向上とともに、各種都市機能の充実を図るため、

新千歳空港整備事業費	1 億 3, 6 4 1 万 6 千円
市道整備事業費	1 億 9, 2 9 0 万円
道路舗装補修事業費	4, 2 0 0 万円
橋梁長寿命化対策事業費	1 億 3, 1 2 0 万円
道路ストック整備事業費	4, 5 0 5 万 8 千円
バス路線確保対策補助事業費	4, 4 3 2 万 9 千円
交通戦略プラン策定事業費	8 2 2 万 7 千円

などを計上しております。

緑地の保全と緑化の推進を図り、市民が緑と親しみ、ふれあう機会を確保するため、

緑化推進事業費	3, 2 4 8 万円
市内公園整備事業費	1, 0 8 0 万円

などを計上しております。

次に、『**市民協働による自主自立の行政経営**』の予算であります。

市民と行政が良きパートナーとしてそれぞれの特性や役割を理解し、対等の関係で市民協働によるまちづくりを進めるため、

市民協働推進事業費	7 1 9 万 7 千円
ひと・まちづくり助成事業費	3 8 0 万円

などを計上しております。

地域経済や地域活動、コミュニティの形成に大きな役割を担っている自衛隊と共存共栄するまちづくりを進めるため、

自衛隊連絡調整業務経費 57万2千円

自衛隊体制強化要望活動事業費 123万4千円

などを計上しております。

効率的、安定的な行財政運営や連携による広域行政を推進し、地域主権型社会に対応できる自主自立のまちづくりを進めるため、

第6期総合計画推進業務経費 326万6千円

ふるさと納税推進事業費 75万5千円

総合行政システム導入事業費 3,986万1千円

社会保障・税番号制度対応事業費 2億323万7千円

などを計上しております。

次に、「特別会計予算の概要」について御説明申し上げます。

国民健康保険特別会計につきましては、総額で99億2,643万2千円となり、前年度に比べ8億1,265万7千円、8.9%の増となっております。

歳入では、国民健康保険料で3,065万4千円、1.8%、療養給付費等交付金で1億9,830万2千円、28.5%、それぞれ減となっておりますが、退職被保険者等から一般被保険者への変更、保険財政共同安定化事業の対象医療費拡大等により、国庫支出金で1,910万8千円、0.9%、前期高齢者交付金で1,959万4千円、0.9%、共同事業交付金で9億4,457万4千円、81.6%、それぞれ増を見込んでおります。

歳出では、被保険者数の減などにより、保険給付費で2億5,100万5千円、4.0%、後期高齢者支援金等で3,860万円、3.6%、それぞれ減となっておりますが、総務費で1,703万3千円、11.2%、介護保険納付金で1,947万3千円、4.4%、共同事業拠出金で10億6,611万1千円、96.6%、それぞれ増を見込んでおります。

土地取得事業特別会計につきましては、総額で2,482万8千円となり、前年度に比べ1,012万2千円、29.0%の減となっておりますが、これは千歳市土地開発公社出資金返還金の皆減などによるものであります。

公設地方卸売市場事業特別会計につきましては、総額で4,002万1千円となり、前年度に比べ283万2千円、7.6%の増となっておりますが、これは水産部門の再開

に伴い、歳入では市場使用料などの増を、歳出では施設管理業務経費の増を見込んだことによるものであります。

霊園事業特別会計につきましては、総額で9,815万6千円となり、前年度に比べ2,103万8千円、27.3%の増となっておりますが、これは、霊園使用料などで減となるものの、財産収入で千歳川築堤用地の売払いに伴う増を見込んだことなどによるものであります。

介護保険特別会計につきましては、総額で47億827万1千円となり、前年度に比べ9,856万7千円、2.1%の増となっております。

歳入では、第6期介護保険事業計画期間での介護保険給付費の増などに伴う保険料の改定により保険料で3億106万5千円、37.0%の増を見込み、支払基金交付金で5,414万9千円、4.2%、道支出金で635万円、1.0%、繰入金で2,812万円、3.8%、それぞれ減を見込み、市債は1億1,637万3千円の皆減となっております。

歳出では、介護保険費で4,203万7千円、1.0%の減、総務費で1,264万9千円、10.0%の増などを見込み、基金積立金では介護給付費準備基金に1億2,148万7千円の積立を見込んでおります。

後期高齢者医療特別会計につきましては、総額で9億5,213万2千円となり、前年度に比べ2,545万2千円、2.7%の増となっております。

歳入では、後期高齢者医療保険料で保険料賦課総額の増により1,091万1千円、1.5%、一般会計繰入金で1,454万1千円、7.0%、それぞれ増を見込んでおります。

歳出では、総務費でシステム改修業務委託料の増などにより771万1千円、30.9%、後期高齢者医療広域連合納付金で1,774万1千円、2.0%、それぞれ増を見込んでおります。

以上で予算の大綱説明とさせていただきますが、よろしく御審議、御決定いただきますようお願い申し上げます。